

星出宇宙飛行士 初の船外活動(EVA)へ

ISSで長期滞在中の星出彰彦宇宙飛行士が、8月30日に自身初の船外活動を行うことになりました。



船外活動ユニット(EMU)のフィットチェックを行う星出宇宙飛行士(8月20日の週の撮影)(出典: JAXA/NASA)

ISSに長期滞在中の日本人宇宙飛行士としても初の宇宙遊泳であり、7年ぶり3人目となります。

開始時刻は、8月30日(木)午後9時15分(日本時間)開始予定で、実施時間は約6時間半です。

この船外活動で、星出宇宙飛行士は3つの作業を実施する予定です。

1番目: ISSのトラスの中央、S0(エスゼロ)トラス上に設置されている電力切替装置の交換。

S0トラスまでは、ISSのロボットアーム(SSRMS)に設置した足場に乗って移動します。SSRMSの操作はジョセフ・アカバ宇宙飛行士が行います。

2番目: SSRMSのブームに設置されているカメラ・照明装置の交換作業。

3番目: ロシアが2013年に打ち上げる予定の多目的研究モジュールのISSでの運用に備え、電源ケーブルを敷設。

これら3つの作業以外にも候補に上がっている作業があり、EVAの時間に余裕ができれば、その作業を実施する可能性もあります。星出宇宙飛行士

とともに船外活動を行うサニータ・ウィリアムズ宇宙飛行士も星出宇宙飛行士の作業を一部手伝います。

この様子は、午後8時からNASATVでライブ中継します。詳しいスケジュールは NASATV で検索!



国際宇宙ステーション第32次/第33次長期滞在クルー
星出彰彦宇宙飛行士



星出宇宙飛行士の最新情報は、下記ウェブサイトでチェック!

http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/hoshide/